平成20年度上半期財政公表

福生市の財政状況をお知らせします

問合せ 財政課☎551・1534

市では毎年5月と11月に財政公表をしています。今回の公表は、平成20年度予算の9月末現在の執行状況です。

◆一般会計◆

市税や国都支出金、地方交付税などを財源として、福祉や教育など、行政各分野の収入・支出予定を予算として議会の議決を受け、運用している会計です。

平成20年度は、当初予算額が201億9,300万円で、その後2回の補正予算により、予算総額は207億5,531万8千円となっています。

現在の市の財政状況は、依然として厳しく、市では一層の行政改革に取り組み、まちづくりを進めています。

◆収入・支出済額◆

歳入の収入済額は、90億9,050万4千円で収入率は43・8%、昨年の同期と比較し、6・1%高くなっています。このうち市税の収入済額は44億2,852万7千円で、このほか地方交付税が13億3,502万4千円、国庫支出金が9億1,365万5千円、都支出金が9億3,653万1千円などとなっています。

歳出の支出済額は、92億9,514万4千円で支出率は44・8%、昨年の同期と比較し、6・8%高くなっています。

◆財産の状況◆

土地については、中福生公園の用地を取得したことによる増があり、9月末現在高は535,318・74㎡となりました。建物についての9月末現在高は、139,753・810㎡となっています。

◆基金の状況◆

基金には、学校施設等整備基金など、施設整備等にあてるための積立金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。

9月末の基金残高は、前年同期と比べ、再編交付金事業基金を設置したものの、庁舎建設基金の取り崩しと、財源不足を補うための都市施設整備基金の取り崩しにより、前年同期と比べ、総額で約16億5千万円減少しています。

◆市債の状況◆

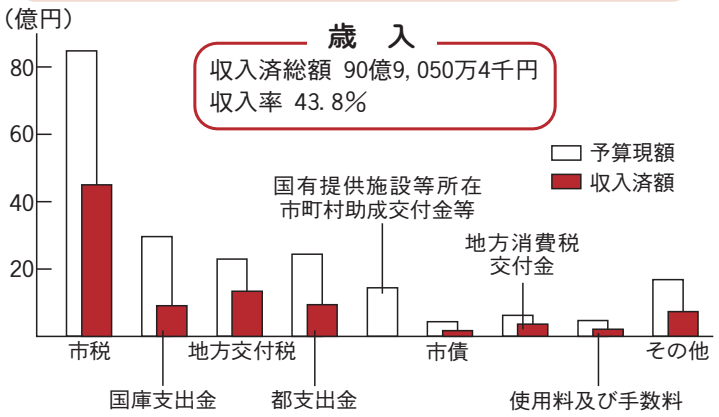
市債は国や都、金融機関などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行なうとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れる建設事業債のほか、市税や地方交付税など、一般財源の収入不足を補うための臨時財政対策債などがあります。

今後返済する市債の元金は、一般会計で約117億1千万円、下水道事業会計で約78億4千万円、介護保険特別会計で約4千万円、総額で約195億9千万円となっています。

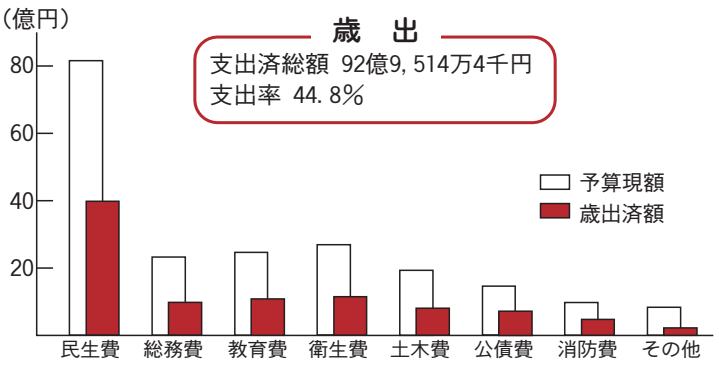
◆特別会計◆

市が特定の事業を行なう場合、保険税や使用料など、特定の収入により支出をまかない、一般会計とは区分して経理を行なう必要がある会計をいいます。現在、国民健康保険会計や後期高齢者医療特別会計（平成20年度から）など、6会計があります。

一般会計予算の執行状況（平成20年9月30日現在）



	予算現額	収入済額	収入率
市税	84億6,729万4千円	44億2,852万7千円	52.3%
国庫支出金	29億5,664万6千円	9億1,365万5千円	30.9%
地方交付税	22億9,370万3千円	13億3,502万4千円	58.2%
都支出金	24億3,633万円	9億3,653万1千円	38.4%
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	14億4,073万5千円	0円	0.0%
市債	4億290万円	1億7,100万円	42.4%
地方消費税交付金	6億158万7千円	3億5,669万4千円	59.3%
使用料及び手数料	4億7,034万6千円	2億1,405万6千円	45.5%
その他	16億8,577万7千円	7億3,501万7千円	43.6%

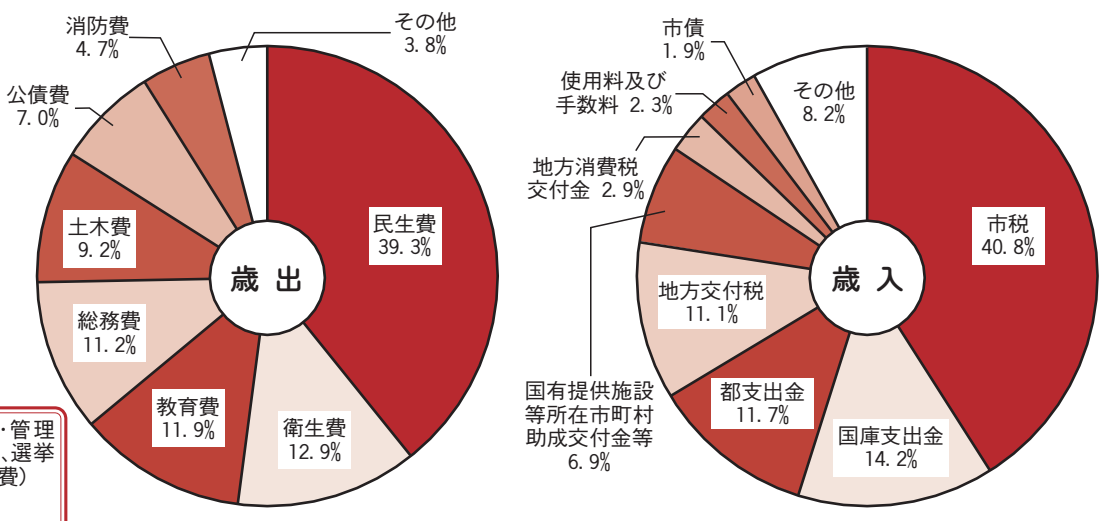


	予算現額	支出済額	支出率
民生費	81億5,380万4千円	39億6,903万9千円	48.7%
総務費	23億2,403万2千円	9億7,472万9千円	41.9%
教育費	24億6,524万5千円	10億7,950万4千円	43.8%
衛生費	26億8,296万9千円	11億4,277万5千円	42.6%
土木費	19億309万8千円	7億954万8千円	37.3%
公債費	14億5,485万9千円	7億2,597万円	49.9%
消防費	9億6,868万5千円	4億6,870万3千円	48.4%
その他	8億262万6千円	2億2,487万6千円	28.0%

市有財産の状況（平成20年9月30日現在）

区分		内訳	現在高
土地		市庁舎、学校などの敷地	535,318.745㎡
建物		市庁舎、学校など（延べ面積）	139,753.810㎡
物品		1件50万円以上の自動車等備品	530件
基金	積立基金	庁舎建設基金	8,509万2千円
		学校施設等整備基金	18億6,520万3千円
		都市施設整備基金	18億1,267万5千円
		財政調整基金	16億6,585万8千円
		ふるさと人づくりまちづくり基金	4億1,378万2千円
		その他	5億7,403万5千円
	運用基金	中小企業振興資金融資一時補てん基金	200万円
		国民健康保険高額療養費等資金貸付基金	600万円
	合計		64億2,464万5千円

平成20年度一般会計予算の構成比　予算総額 207億5,531万8千円



市債の状況（特別会計を含む）平成20年9月30日現在高 195億8,717万9千円

事業別	
下水道	78億3,611万4千円
土木	39億131万円
臨時財政対策	33億3,488万1千円
住民税等減税補てん	18億8,317万4千円
社会教育	6億6,607万1千円
その他	19億6,562万9千円

借入先別	
財務省	73億1,379万1千円
郵貯資金・簡保機構	60億8,937万5千円
公営企業金融公庫	27億2,493万4千円
東京都	18億3,048万円
市中金融機関	11億4,968万4千円
その他	4億7,891万5千円

特別会計予算の執行状況（平成20年9月30日現在）

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険会計	63億126万2千円	23億9,179万9千円	38.0%	26億3,083万3千円	41.8%
老人保健医療会計	4億4,465万6千円	3億6,514万6千円	82.1%	3億983万9千円	69.7%
介護保険会計	28億5,244万5千円	12億2,834万8千円	43.1%	10億8,624万3千円	38.1%
後期高齢者医療特別会計	7億5,443万5千円	3億2,305万8千円	42.8%	2億1,690万1千円	28.8%
下水道事業会計	16億769万4千円	7億4,030万1千円	46.0%	6億5,647万5千円	40.8%
受託水道事業会計	3億7,534万5千円	1億2,032万円	32.1%	8,648万円	23.0%
合計	123億3,583万7千円	51億6,897万2千円	43.1%	49億8,677万1千円	43.2%

予算の使いみち

一般会計支出済額（92億9,514万4千円）を1万円に換算すると、目的別の使いみちはこのようになります。

- 福祉の向上に（民生費） 4,270円
- 教育の充実、文化スポーツの振興に（教育費） 1,161円
- 健康の増進、リサイクル推進などに（衛生費） 1,230円
- 庁舎の建設・管理運営、住民票、選挙などに（総務費） 1,049円
- 道路・公園の整備まちづくりの推進に（土木費） 763円
- 市が借り入れた市債の償還に（公債費） 781円
- 防災対策に（消防費） 504円
- 市議会の運営経費に（議会費） 147円
- 商工業の振興に（商工費） 60円
- その他 35円

納税は『期限内に!』が合言葉　納め忘れも防げて安心　口座振替のご利用を!

「公開します　市政情報　保護します　個人情報　ご利用ください　情報コーナー」情報公開制度・個人情報保護制度に関するお問い合わせは、総務課法制総務係☎551・1576へ。